

## 既存試料・情報の院外提供に関するお知らせとお願い

鹿児島市立病院で保管されている既存試料・情報を、院外で実施される研究への利用のために、提供する件について、概要を以下に示します。対象に該当すると思われる方で、研究に関するお問い合わせや研究の対象となることを希望されない場合は、下記の担当医にお申し出ください。

研究課題名	日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業 (全国IVR症例登録事業)
研究を実施する研究機関と研究責任者	主たる研究機関：一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会（日本IVR学会） 山門亨一郎（兵庫医科大学）
研究の概要	日本IVR学会（事務局：〒355-0063 埼玉県東松山市元宿1丁目9番4号 FAX: 0493-35-4236）では、本学会に参加する施設で行ったIVR診療（血管塞栓術、血管拡張術など）の情報を登録し、IVR診療の状況を把握し、各種疾患の診断治療の向上に役立てる取り組みをIVR学会症例登録として実施しております。 この事業は、現在の我が国のIVR診療の現状を浮き彫りにし、基礎と臨床の種々の研究にも貢献するものと考えられます。 ※ IVRIは、さまざまな医療場面で活躍の場を広げている治療法で、正確には「Interventional Radiology＝インターベンショナルラジオロジー」、日本語では「画像下治療」と訳しています。文字通り、X線（レントゲン）やCT、超音波などの画像診断装置で体の中を透かして見ながら、細い医療器具（カテーテルや針）を入れて、標的となる病気の治療を行っていきます。
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会で承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
研究の対象	鹿児島市立病院にて、IVR診療を受けられた方
提供する試料・情報	IVR実施日時、年齢、性別、主たるおよび従たる術式（部位、血管・非血管、基本術式、詳細術式）、疾患名、術者、助手、指導監督医、協力医師数、協力看護師数、協力技師数、IVR室占有時間、手技時間、使用機器、手技の成否、合併症、保険未・非償還材料使用 緊急性、指導医、症例検討記録の有無 等
提供の方法	提供する診療情報は、個人情報削除した後、番号を割り振り、対応表を作成します。対応表は、当院の責任者が保管・管理します。提供先に送付する場合はこの番号を使用し、対応表は提供いたしません。また、データ提供に際しては特定の関係者以外がアクセスできない状態で、Secure Sockets Layer(インターネット上で通信を暗号化する技術:SSL)を介したインターネット経由で日本IVR学会症例登録データベースに登録を行います。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて院外提供について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。 研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。 当院の責任者 氏名：中山 博史 所属：放射線科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111